

## 防災お役立ち情報



●市では今年の4月に、市内全ての世帯に「福津市防災マップ」を配布しました。誤った避難を行わないように、いま一度「福津市防災マップ」を確認してください。

●市内各所に設置している防災無線のスピーカーから災害情報などを放送しています。しかし、雨戸を閉め切っていたり、雨や風の音にさえぎられると、放送内容が聞こえづらくなります。その場合は、放送内容をあらためて確認できる電話回線を開設していますので、利用ください。

防災行政無線が聞こえないときは…

☎0180・999・292

防災行政無線電話サービスまで

## 防災メール・まもるくん

●市では、福岡県の防災情報等メール配信システムへの登録を推奨しています。防災情報に加えて、安否確認情報通知や、避難支援マップなどの機能があります。ぜひ登録し利用してみてください。

メール登録無料  
mamoru@bousaimobile.  
pref.fukuoka.lg.jp



空メールを送信し、その返信メールの内容に従って登録してください。

### 問い合わせ

福岡県防災企画課  
防災情報係  
☎092・643・3114



▲宮司3区で行われた水害に備えた図上訓練の様子

## 大雨・土砂災害に備えて

◎雨に備えて

雨の多い梅雨時期には、日ごろよりもいつそう気象情報を注意して聞きましょう。それに加えて、雨の降り方や、周囲の状況を自分の目で見て、判断することが重要です。また、浸水などの対策に、土のうや止水板を準備しておくと、より安心です。早め早めの行動を心掛けてください。



▲昨年9月4日降り続いた雨による西郷川の護岸崩落

が入ることや、小石が落ちてくるなどの前兆現象があります。そのような現象を確認したときは、速やかに避難をするとともに、市まで連絡してください。

◎土砂災害に備えて

多量の雨が降つたり、降り続いたりすると地盤がゆるんでしまいます。そして、がけ崩れや地すべりといった土砂災害が起きる可能性が高くなります。土砂災害がひとたび起きてしまうと、人や家屋に重大な被害をもたらします。土砂災害の発生前には、がけに亀裂

## 災害情報と避難

◎災害情報に備えて

災害時には、市内各地で停電や、携帯電話がつながらなくなるなど予想外のことが起きます。情報源を2つにしぱらず、テレビ・ラジオ、防災無線などいくつかのメディアから、災害情報や気象情報を入手してください。

◎避難に備えて

避難は自分の身を守る最大の手段です。自然の大きな力の前では、人間は逃げることしかできません。

国でも今年の4月に、各自治体が土砂災害時に避難勧告を出すガイドラインの見直しを行いました。土砂災害の発生の恐れがある場合には、「早めに」避難勧告などの情報を市民の皆さんに伝えます。

※避難勧告や避難指示が出されてい

なくとも、自分で危険と感じたら、ただちに避難をしてください。

また、お住まいの地域で開催される防災訓練には積極的に参加してください。

# 命を守る 梅雨への備え

生活安全課(福間庁舎) ☎0940・43・8107



▲平成24年7月九州北部豪雨により白木谷川が氾濫した様子(朝倉市提供)

近年では、梅雨の終わりごろに集中豪雨や局地的大雨が頻繁に起っています。短時間に狭い地域で発生することがあるので、排水が追いつかず地表に水があふれてしまいます。皆さんの中にも新しいかと思われますが、平成24年に起きた「九州北部豪雨」の大災害も梅雨時期の7月に起きました。いつどこで起きるか分からないのが災害です。十分な備えと、知識を持って、いざという時のためには、防災意識を高めましょう。

福岡県内も梅雨入りしました。雨の多い梅雨は、飲み水や農作物に必要な雨を降らせます。しかし、同時に河川の氾濫や土砂崩れといった災害の起きやすくなる時期でもあります。気象台の発表によると、福岡県は7月に雨の日が多くなると予想されています。